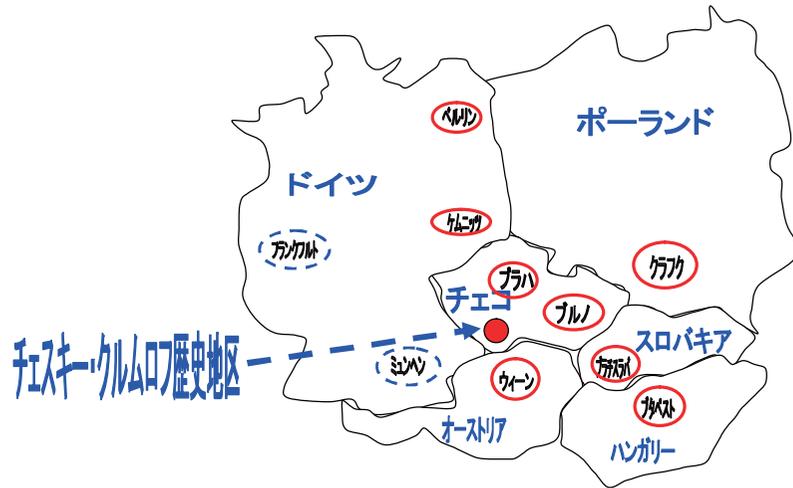


# 中欧6カ国旅行\_8ヶ所の世界遺産めぐり\_2013年4月 チェコ共和国\_チェスキー・クルムロフの世界遺産

作成者: 岩崎君男/Mr.Kimio Iwazaki  
Date: May 2013  
Numazu-City  
Shizuoka-pref. JAPAN  
web: <http://www.iwazaki-kimio.com>

基本情報の出所: ウィキペディア(Wikipedia)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%81%E3%82%A7%E3%82%B9%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%BB%E3%82%AF%E3%83%AB>



## ■チェスキー・クルムロフ 世界遺産の見所:

・クルムロフ城 - 小さな町であるクルムロフの大きさに釣り合いの大きさの城である。城内には1766年完成のバロック様式の劇場が保存されている。機械仕掛けの舞台装置を備える。こういった宮廷劇場が今も存在する[12]。建設当時、劇場は年に三回だけ利用された(年に二度のみ、バロック音楽が一般公開されロウソク灯りの中でオペラが演じられた)。

・聖ヴイトゥス教会(Kostel Sv. Víta) - 15世紀のフレスコ画を持つ教会  
かつて町に住んでいたことのある、20世紀初頭の表現主義の画家エゴン・シーレにちなんだ美術館がある。[13]  
ボヘミアでも有数の古い修道院、ズラター・コルナ修道院がクルムロフから10キロの地点にある。クルムロフから30キロ離れた場所には12世紀に建てられたフルボカー城(後世にウインザー城を真似て再建された)がある。

・クルムロフはチェコ最大の国立公園シュマヴァ国立公園に近い。シュマヴァ山地はオーストリア・ドイツ国境沿いにある。

■下記の絵はペン(STAEDTLER/Made in Germany)、0.05mm、0.10mm、0.20mm、0.30mmを使用して下書きをしたものです、今後は時間をかけて透明水彩絵具で色づけをしていきます。色づけが終了した段階で更新したいと思いますので、しばらくお待ち下さい。  
2013年6月10日に色づけが終了しました。トップページをご覧ください。



クルムロフ城を描いています。



聖ヴイトゥス教会を描いています。